

電気情報工学科【ディプロマ・ポリシー】

電気情報工学科は、理工系基礎学力と、電気工学・電子工学・情報工学系の学力の修得に加え、人文・社会系の素養も身につけ、自ら学び・考え・課題を解決する、創造性・探究心豊かな科学人材を育成します。本学科に在籍し、以下のような能力を身に付け、所定の単位を修得した学生に対して、卒業を認定します。

電気情報工学科で修得する能力

- (1) 電気工学・電子工学・情報工学分野をコアとして、幅広い知識と技術を活用した課題解決能力（リテラシー能力）
- (2) 課題の本質を理解し、解析する論理的思考能力や、他者と協働し積極的に業務を遂行できる能力（コンピテンシー能力）
- (3) 倫理観・責任感を持って業務にかかわる姿勢のもと、新たな課題や問題に対しても、自律的に能力向上できる能動的学修能力（自律的能力）

電気情報工学科【カリキュラム・ポリシー】

ディプロマ・ポリシーにて掲げた能力を育成するために、以下の科目群を基本科目として用意しています。また、4年生からは、電気電子工学コース、情報工学コースに分かれて、得意な分野をより深く学べるコース制カリキュラムを用意しています。

- (1) 電気情報工学の基礎科目：いわゆる電気・電子・情報工学（電気回路、電磁気学、プログラミング、計算機アーキテクチャ）を基盤とした基礎専門科目群
- (2) 技術修得に関する科目：実践的な技術修得へ向けた、電気電子設計製図、電気情報工学実験、電気電子工学実験、情報工学実験などの実技科目群
- (3) 課題解決能力育成科目：技術者倫理や、前学年までに修得した電気・電子・情報工学の知識を駆使して実施する、創成型活動を取り入れた電気情報工学実験テーマ群、工学基礎研究、卒業研究などの、課題解決能力・理論・応用力・プロジェクトマネジメント力・チームワーク力といった、総合的課題解決能力を修得するための科目群

これらの科目群に係る単位修得の認定は主に定期試験によるものとするが、科目等によっては、レポート等の評価結果を含めて総合的に認定する。

授業科目の成績は、各科目シラバス記載の方法により評価する。

電気情報工学科【アドミッションポリシー】

- (1) 電気・電子・情報関連の技術に興味をもち、これらに関する専門知識と技術を修得したい人
- (2) 基礎学力を有し、色々なことに好奇心旺盛でアイデアや創造力が豊かな人、それらの思いを行動に移し、未来の自分を形にできる人
- (3) 電気・電子・情報工学の知識と技術をもって、エネルギーや地球環境などの問題解決や、社会に役立つものづくりを通して、社会貢献を志している人